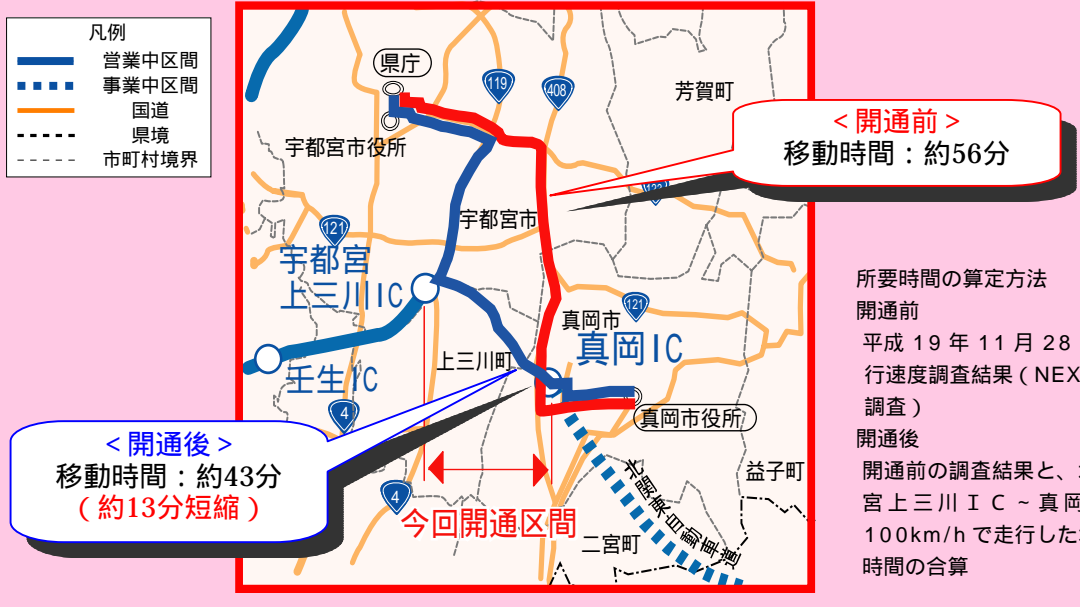


宇都宮上三川 IC ~ 真岡 IC (栃木県) の整備効果

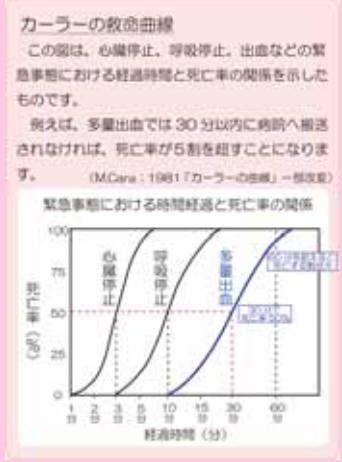
移動時間が短縮され、時間の有効活用が可能に！

- ・ 今回の開通により、栃木県庁から真岡市役所間の移動時間が約 13 分短縮されます。



第三次医療機関への搬送時間が短縮され、地域の医療環境が向上！

- ・ 第三次医療機関まで、30 分以内に搬送できるエリアが約 29km² 拡大します。(東京ドームのおよそ 620 個分の面積に相当)
- ・ これにより、新たに約 6 千人の医療環境が向上するなど、安心できる地域の暮らしを支えます。



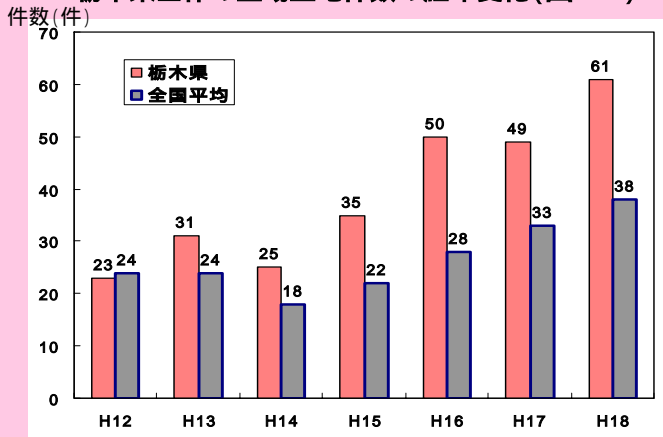
国土交通省が開発した NITAS (総合交通分析システム) Ver.1.6 を用いた試算
 高速道路の走行速度は 100km/h で算定
 エリア拡大による人口は、2000 年国勢調査の人口データに基づき算出

宇都宮上三川 IC ~ 真岡 IC (栃木県) の整備効果

『北関』沿線の企業立地が促進され、地域経済のさらなる活性化に期待！

- ・ 栃木県の新規工場立地状況は過去 6 年にわたり全国平均に比べ高く (図 - 1) 新規工場立地件数 (平成 15 ~ 18 年合計) は全国第 9 位となっています。(表 - 1)
- ・ 今回開通する宇都宮上三川から真岡 IC 沿線には 8 箇所の工業団地が立地されており、開通時期をにらみ工場の立地面積が増加しており、特に真岡 IC に隣接する真岡第 5 工業団地では平成 17 年の分譲開始後より現在まで新たな企業として 15 社が進出しています。(図 - 2 , 3)
- ・ 平成 12 年に宇都宮上三川 IC が開通した上三川町では、雇用者数が約 3,000 人増加し、固定資産税収は 7 億円/年増加する等、高速道路の開通による経済効果が表れています。(図 - 4)

栃木県全体の工場立地件数の経年変化 (図 1)



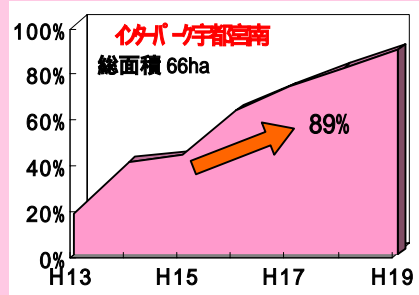
資料:工場立地動向調査(経済産業省)

工場立地件数・面積の他県との比較 (表 - 1)

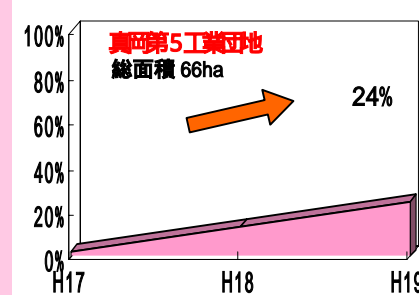
立地件数		立地面積	
都道府県	件数 (件)	都道府県	面積 (ha)
1位	群馬県 336件	1位	茨城県 490ha
2位	静岡県 328件	2位	愛知県 487ha
3位	兵庫県 315件	3位	静岡県 398ha
4位	愛知県 284件	4位	群馬県 363ha
5位	福岡県 235件	5位	兵庫県 336ha
...
9位	栃木県 195件	8位	栃木県 266ha

資料:工場立地動向調査(H15~18合計)(経済産業省)

工業団地の立地率の変化 (図 - 3)



工業・流通等施設用地を対象

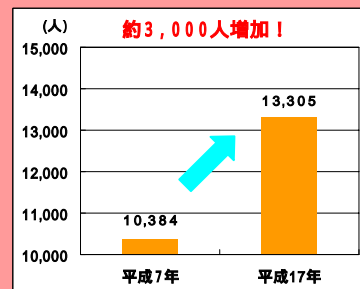


資料:NEXCO 東日本調べ

上三川町の雇用者数と固定資産税の変化 (図 - 4)

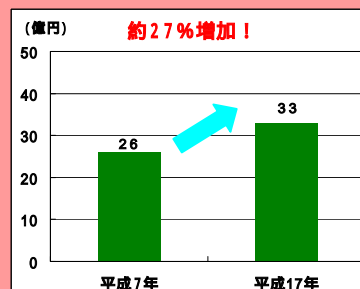


上三川町の雇用者数の変化



資料:上三川町資料

上三川町の固定資産税収変化



資料:平成7年、17年国勢調査

宇都宮上三川 IC ~ 真岡 IC (栃木県) の整備効果

観光地までの移動時間がさらに短縮され、観光地での滞在時間が増加！

・たとえば、宇都宮市から大洗町のアクアワールド・大洗まで自家用車で行く場合、他の公共交通機関を利用した場合に比べ、約2時間10分の時間的余裕が生まれ、ゆとりある観光が可能となります。



所要時間の算定方法

自家用車 : H17 道路交通センサスの平日混雑時旅行速度、北関は規制速度 100km/h で算定
 ○電車&バス : 宇都宮駅 アクアワールド・大洗の平均乗車時間と待ち時間より算定



~ 自家用車と他の公共交通機関による料金比較 ~

宇都宮からアクアワールド・大洗へ家族4人(大人2人、子供(小学生)2人)で観光に行く場合(往復計算)

電車&バス : 約 12,200円

(4,000円/往復×大人2人、2,100円/往復×子供2人)

自家用車 : 約 6,200円(高速道路:宇都宮上三川 IC~真岡 IC、桜川筑西 IC~水戸大洗 ICを利用)

自家用車が約6,000円お得！！

ETC 割引適用の場合、さらにお得です。

料金の算定方法(往復に要する移動費用)

自家用車 : 普通車の通行料金+ガソリン代(150円/ℓ)燃費(10Km/ℓ)で算定

○電車&バス : 大人2人、小人2人分の料金で算定